



カラーセラミックスシリーズ



ECO PROJECT
当社の環境調和型
製品のマークです

CERASKIN **砂壁模様** セラスキン

JIS A6909 外装合成樹脂エマルジョン系薄付け仕上塗材(外装薄塗材E)

CERASKIN CERASKIN



聖ヶ丘病院(東京都多摩市)
設計監理:東京アーチスト

日本建築仕上材工業会登録

登録番号 0307416

放散等級区分表示 F☆☆☆☆

お問い合わせ <http://www.nsk-web.org/>

カラーセラミックスのバイオニアブランド

CERASKIN セラスキン 砂壁模様

1956年に仕上塗材で初めて、有色陶磁器質骨材を使った砂壁模様の吹付材「セラスキン」を開発し発売して以来、半世紀近くにわたり、官公庁・各種施設から一般住宅まで幅広く採用されています。その間、技術進歩による性能の向上を図り、今日でも高い信頼と評価を得ています。

セラスキンは、「カラーセラミックスシリーズ」の原点です。

特長

深みある色彩と
立体感ある
砂壁模様



深みある
色彩

有色陶磁器質骨材や天然石細粒による発色の為、深みのある色彩表現で建物を演出します。



砂壁模様の
テクスチャー

多彩色・粗面感ある砂壁模様のテクスチャーが、建物に立体的な表情を与えます。住宅、学校、オフィス、病院等の住環境を豊かに演出します。

環境調和型塗材



水系材料

有機溶剤を使用していない為、取扱いが容易です。また臭気や中毒、引火の危険性もない為、まわりの環境や施工者にも安全です。



VOC対策

ホルムアルデヒド・キシレン・トルエンを含んでいない為、人や環境に優しいです。

しっかりとした
基本性能



高耐候性

高品質なアクリルエマルジョン樹脂が長期間において塗膜性能を維持し、建物を保護します。塗膜は80%以上の有色陶磁器質骨材で形成されているので塗膜厚もあり、建物をガードします。



耐退色性

800℃以上の高温で焼成着色した有色陶磁器質骨材で発色している為、変退色が少なく、施工時の色合いを長期間保持します。



透湿性

結露による壁内部の湿気を放出し、塗膜の耐久性維持に効果を発揮します。



耐水性

雨水の影響を受けにくい耐水性の高い塗膜を形成します。長期間塗膜性能を維持し、建物を保護します。

経済性



コスト
パフォーマンス

本石と比較して安価で施工が可能。ロープライスで高品質な仕上がります。



ライフサイクル
コストの低減

耐用年数が長い為、ライフサイクルコストが安く済みます。(メンテナンスもイージーな為、トータル費用をおさえる事が可能です。)

用途 住宅・マンション・事務所・店舗・学校・その他建築物(新築・改修)の内外壁面

●適応下地

コンクリート面、セメントモルタル面、プレキャストコンクリート部材、ALCパネル、その他各種板・ボード類等。

●施工不可の部位

天端(笠木、手すり、セットバック等)や幅木、パラベットの施工は避けて下さい。

特記/多彩陶石スキン状仕上

国土交通大臣認定防火材料

製品名	セラブルーフサンド		
認定番号	NM-8572	QM-9812	RM-9361
区分	不燃材料	準不燃材料	難燃材料

桜井市立図書館
設計監理:株式会社東畑建築事務所

設計上の注意事項

1. 改修下地

1. せい弱した塗膜の表面および膨れ等をサンダー、スクレッパー等により除去して下さい。
2. 下地のひび割れ部等の補修を行なって下さい。
3. 粉化物、付着物等は、高圧洗浄機を使用し除去・清掃を行なって下さい。
4. サンダー等により部分的に除去した箇所は、セラ水性シーラーHi (旧:セラプライマーNW) を塗布後、セラファイラーJ (セメント系下地調整塗材) で充填し、段差のないように調整して下さい。
5. 下地調整について
 旧塗膜・下地の調査を行ない、劣化状況に基づいた適切な処理をして下さい。
 <劣化度-I>…劣化はあまり進行しないで、塗膜がまだ丈夫であり、特に美観のみが要求される時期。(仕上層表面の劣化)
 <劣化度-II>…劣化がかなり進んだ時期で美観的にも、建物の保護上、機能的な面からできるだけ早く改修をした方がよい時期。(仕上層内部の劣化)
 <劣化度-III>…すでに著しく劣化が進行して、ただちに改修しないと劣化が下地へもおよぶ状態となっている時期。(下地を含む劣化現象)

旧塗膜	前処理			下地調整			備考
	劣化度-I	劣化度-II	劣化度-III	下地調整材	所要量(kg/m)	塗布回数	
アクリルリシン (単層弾性 JIS A 6021除く) 弾性リシン (JIS A 6021除く) 吹付タイル	高圧水洗	必要な時にはケレン後 高圧水洗+補修	状況によっては全面剥離 もしくは部分ケレン後 高圧水洗+補修	セラファイラーカチオン ※セラ水性シーラーHi (旧:セラプライマーNW)	1.20 (0.15)	1 (1)	弾性が残っている場合は全面除去+高圧水洗
アクリルスタッコ 弾性タイル (JIS A 6021除く)	必要であれば凸部サンダー 高圧水洗	必要であれば凸部サンダー 高圧水洗+補修					弾性が残っている場合は全面除去+高圧水洗
石材調仕上塗材	高圧水洗	必要な時にはケレン後 高圧水洗+補修		セラ水性シーラーHi (旧:セラプライマーNW) or セラ溶剤シーラーA (旧:セラプライマーSC)	0.15 or 0.20	1	劣化度Iはセラ水性シーラーHi (旧:セラプライマーNW)、II IIIはセラ溶剤シーラーA (旧:セラプライマーSC) を使用して下さい。シリコンやフッ素のクurerの性能が残存している場合は注意して下さい。

その他の改修下地	前処理			下地調整			備考
				下地調整材	所要量(kg/m)	塗布回数	
打ち放しコンクリート	必要な時にはケレン後 高圧水洗+補修			セラファイラーカチオン or セラエキシ浸透シーラー(1液) (旧:セラプライマーIS)	1.20 or 0.20	1 or 1~2	補修跡や木コン跡は左官工法により平滑に処理して下さい。
磁器タイル	高圧水洗			セラファイラーカチオン	1.20	1	
ペイント・エナメル	必要な時にはケレン後 高圧水洗+補修			セラファイラーカチオン or セラ水性シーラーHi (旧:セラプライマーNW)	1.20 or 0.15	1	

- ※旧塗膜が活膜(劣化度Iの場合)で塗膜強度に問題がない場合はセラ水性シーラーHi(旧:セラプライマーNW)での調整が可能です。但し旧塗膜の模様により、仕上がりが見本と異なる場合がありますのでご注意ください。(より密着性の高いセラ水性カチオンシーラーでの調整も可能です。)
- 上記仕様は一般的な目安ですので、ご確認の上施工を行なって下さい。詳しくは改修工事ガイドブックをご覧ください。
 - 弾性塗膜、防水塗膜等の改修やシリコン、フッ素の塗膜がある場合はご相談下さい。
 - ALCパネル、中空押出成形セメント板、窯業系サイディング板、金属サイディング板についてはご相談下さい。

2. 新規下地

1. コンクリート、セメントモルタル等の新しい面は、夏期14日間、冬期21日間以上乾燥・養生させ、含水率10%以下、pH10以下の状態で施工して下さい。
2. 表面に付着しているエフロレッセンスによる白粉、未硬化セメント粉、劣化塗膜、汚れ等はブラシやサンドペーパーで除去し、必要に応じて水洗いをして下さい。
3. 下地の不陸、段差はサンダーで平らに調整し、クラック、巣穴、ピンホール、ジャンク等は左官工法によって樹脂入りモルタルで補修し、硬化・乾燥を十分に行なって下さい。コンクリート下地の精度がそのまま仕上げ面に現われ、建物のできばえに大きく影響します。
4. 下地の取り付け金具、釘類等は亜鉛メッキ等で防錆処理しているものを使用して下さい。
5. 下地調整について
 新規下地の種類により下地調整の塗材と方法が異なりますので、適切な下地調整を行なって下さい。

新規下地	下地調整材	所要量(kg/m ²)	塗布回数	備考
フレキシブルボード	セラ水性シーラーA(旧:セラプライマーA)	0.15	1	
けい酸カルシウム板	セラウレタンシーラー(2液)(旧:セトックスUCケイ)	0.20	2	
コンクリート	セラ水性シーラーA(旧:セラプライマーA)	0.15	1	
セメントモルタル	セラ水性シーラーA(旧:セラプライマーA)	0.15	1	
プレキャストコンクリート部材	セラ溶剤シーラーA(旧:セラプライマーSC)			
ALCパネル	セラ水性シーラーA(旧:セラプライマーA) + セラファイラーJ	0.20 +	1 +	セラ水性シーラーA(旧:セラプライマーA)を塗布後、全面セラファイラーJで下地調整して下さい。 ※セメント系下地調整塗材(下地調整塗材C-1)
コンクリートブロック	セラファイラーJ	1.20	1	
中空押出成形セメント板	セラ溶剤シーラーA(旧:セラプライマーSC)	0.10	1	
せっこうボード				目地部はエマルションパテで下地調整して下さい。

- 上記の仕様は新規下地(極力補修を要さない精度のよい下地)の場合です。下地の精度によっては、上記の下塗材(シーラー)処理だけでは均一な吸い込み調整ができないう事があり仕上がりによりムラを生じる事があります(補修跡のムラや吸い込みのムラ)。
- 金属板(錆発生のあるもの)、木片入りセメント板、合板、GRC、FRP等の特殊下地についてはご相談下さい。
- 中空押出成形セメント板については基材の種類により下地調整材が異なりますのでご相談下さい。
- 溶剤系下塗材(シーラー)が使用できない場合は、水系下塗材(シーラー)での仕様も可能です。詳しくはご相談下さい。

3. 改修下地・新規下地 共通事項

1. 下地の強アルカリ性が予測される場合は、エフロレッセンスが発生し仕上塗材に悪影響を与える場合がありますので、溶剤系下塗材(シーラー)をご使用下さい。
2. 軽量モルタル、ALCパネル、高断熱窯業系サイディング、発泡ウレタン等を使用した断熱工法による外壁等は蓄熱されやすく、この熱の影響や水、湿度、施工時の環境条件等により膨れ・剥がれ・変色等生じる事がありますのでご相談下さい。
3. ハウスクリーニングやタイル目地洗い等に使用される酸性の洗浄液の溶解力により塗膜が変色する場合がありますので、洗浄する場合は養生を行なう等注意して下さい。
4. 部分的に下地補修や下地調整が行なわれた箇所とコンクリートの間に吸い込み差がある場合、仕上塗材の部分的な乾燥の違いによって色ムラ、吹付ムラ、透け等の生じる原因となりますので下地調整材で全面処理して下さい。
5. 下地にカビや藻が発生している場合、仕上塗材に悪影響を与える事がありますので、完全に除去して下さい。
6. 下地調整の方法により色見本と多少異なる場合がありますので、ご確認の上、施工を行なって下さい。

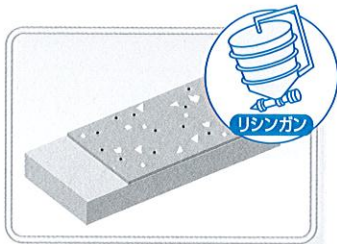
標準施工仕様

本施工に入る前に試験吹きを行ない、吹き付けのタイミング、粘度、塗布量等をチェックし、仕上がりがムラにならないよう確認して下さい。

下地調整

- 下地の種類によって適切な処理をします。(「設計上の注意事項」参照)

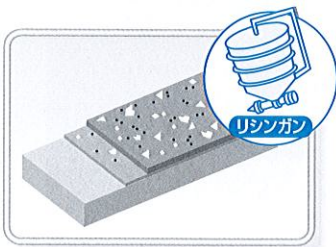
主材塗り(下吹き)



使用材料名と調合割合	所要量	使用器具	間隔時間
セラスキン 20kg/缶 清水 0~1.0kg	1.2~1.3 kg/m ²	リシンガン 口径：5~6mm 圧力：390~490kPa (4~5kgf/cm ²)	3時間以上 3日以内

- 下吹きは、下地が均一に隠れるように吹付ます。この際、材料を吹き過ぎて流れないようにして下さい。

主材塗り(上吹き)



使用材料名と調合割合	所要量	使用器具	間隔時間
セラスキン 20kg/缶 清水 0~1.0kg	1.2~1.3kg/m ²	リシンガン 口径：5~6mm 圧力：390~490kPa (4~5kgf/cm ²)	24時間以上 (最終養生)

- 上吹きは仕上げ吹きですから、山立ちをそろえながらムラなく廻し吹きし、やや厚めに吹き付けて下さい。
- 薄めすぎ、圧力の上げすぎ等は、粗目の骨材がのらない原因となります。

上記の各数値はすべて標準のものです。施工方法・施工条件等により、多少の差異が生じる事がありますのでご了承下さい。
間隔時間は気温23℃(湿度50%)の場合です。気温が低い場合や湿度が高い場合は間隔時間を長めにとって下さい。

※施工にあたっては詳細な仕様書を別途用意しておりますので、必ずご請求の上確認し施工を行って下さい。

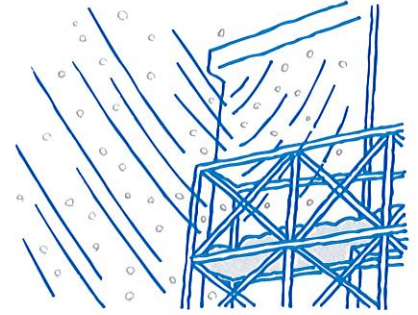
施工の区切りについて

大面積の場合、施工が困難となりますので、次のような処置を行なって下さい。

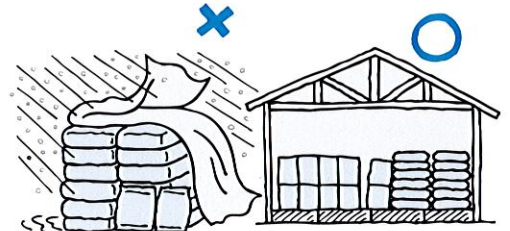
1. 躯体目地を利用して下さい。躯体目地に沿ってテープ養生し、1スパン毎に仕上げして下さい。隣接する仕上がり面に施工しないように、アテ板養生または逆養生を行なって下さい。
2. テープ等により、目地を設けて下さい。水平及び垂直にテープ等を貼り付けて目地を設けた後、逆養生してスパン毎に施工して下さい。
3. 大面積の場合は、設計段階で許される範囲内で、できるだけ目地を設けるようにして下さい。

施工上の注意事項

1. 下地調整の工程は塗装工事における責任範囲には含まれません。
 2. 養生テープは塗膜厚を考慮して、強度の高いものを使用して下さい。
 3. コンプレッサーは3馬力以上のものをご使用下さい。
 4. 下地は十分に乾燥してから施工して下さい。乾燥不十分の場合、色ムラ、剥離等の生じる原因となります。
 5. 改装工事の場合、下地の状態を十分に調査し、劣化塗膜の浮き、割れ、チョーキング等の場合、これを完全に除去し、清掃してから施工して下さい。
 6. 金属下地及び釘頭等の上に施工する場合、必ず防錆処理を行って下さい。
 7. 施工にあたっては同一ロット、同一方法で、入り隅、出隅等、見切りの良いところまで仕上げして下さい。同一壁面途中での塗り継ぎは色違いやムラの原因になります。
 8. 気温5℃以下、湿度85%以上または降雨、降雪、強風の場合は施工を避けて下さい。また作業後に、降雨、降雪の恐れがある時は雨(雪)養生をして下さい。なお、夜間の気温が氷点下になる恐れがある場合は、午後3時頃までに作業を打ち切るようにして下さい。
 9. 施工後24時間以内に降雨、結露等、水の影響で白化や色ムラが発生し、壁面に残る場合があります。
 10. 湿度の高い場合、乾燥が遅れますので十分換気して下さい。乾燥が不十分ですと色ムラ・剥離等を生じる原因となります。
 11. 低温、高湿度、風通しの悪い場合に白化や色ムラが発生し、壁面に残る場合があります。
 12. 溶剤系上塗材及び、溶剤系下塗材の希釈は必ず専用シンナーで行って下さい。専用以外のシンナーでは溶解しない事があります。
 13. 冬期・低温時の施工では溶剤系下塗材(シーラー)を使用して下さい。水系下塗材(シーラー)の場合、乾燥が遅くなるため仕上がりにムラを生じる事があります。
 14. 常に結露が発生する地域・時期での施工は避けて下さい。
 15. 溶剤系塗料は、消防法及び危険物取締条例等関係法令に準拠し、防火、消火、安全衛生に備えるとともに正しい使用により施工して下さい。
 16. 安全衛生上の注意事項については、下記に掲載していますが、容器の表示もあわせてご参照下さい。
 17. その他の注意事項
 - ① 材料の有効期間は密封保存で6ヵ月以内ですが、早めに使用して下さい。
 - ② 材料の保管は気温5~35℃で、密封のまま直射日光を避け、屋内に保管して下さい。長期間保管したものは十分攪拌し、変質の有無を確認して下さい。
- ※その他、ご不明な点がございましたら、弊社までお問い合わせ下さい。



降雨・降雪、強風の場合は施工を避ける。



直射日光を避け屋内に保管

安全衛生上の注意事項

水系商品対象

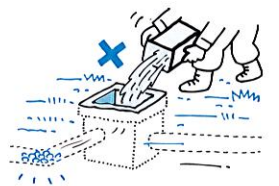
1. 取扱いおよび保管上の注意
 - ① 取扱いは、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて防塵マスク、保護メガネ、保護手袋等を着用して下さい。
 - ② 取扱い後は、手洗い及びうがいを充分に行ってください。
 - ③ 子供の手の届かない所に保管して下さい。
 - ④ 塗装・洗浄・乾燥等を行う取扱い作業場所では局所排気装置を設け、作業中・作業後も充分換気を行ってください。
2. 緊急時および応急処置
 - ① 容器からこぼれた場合には、砂等を散布した後処理して下さい。
 - ② 目に入った場合には、直ちに多量の水で15分以上洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
 - ③ 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
3. 廃棄上の注意
 - ① 中身を使い切ってから廃棄して下さい。
 - ② 廃塗材、廃容器、洗浄水等は、産業廃棄物処理業者に委託して処理して下さい。

※詳細な内容が必要な場合には、製品安全データシート(MSDS)をご参照下さい。

溶剤系商品対象

- 通常の塗料に比べて幾分毒性が強く、吸入したり皮膚に触れたりすると中毒やかぶれを起こす恐れがありますから、取扱いには下記の注意事項を守って下さい。
1. 取扱いおよび保管上の注意
 - ① 火気のある所では使用しないで下さい。
 - ② 塗装中、乾燥中、とも換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにして下さい。
 - ③ 取扱いは、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、送気マスク、頭巾、保護メガネ、襟巻タオル、保護手袋、前掛け等を着用して下さい。
 - ④ 取扱い後は、手洗い及びうがいを充分に行ってください。
 - ⑤ 子供の手の届かない所に保管して下さい。
 - ⑥ 40℃以下の一定の場所を定めて保管して下さい。
 2. 緊急時および応急処置
 - ① 容器からこぼれた場合には、布で拭き取って水をはった容器に保管して下さい。
 - ② 目に入った場合には、直ちに多量の水で15分以上洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
 - ③ 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
 - ④ 蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった時は、安静にし、必要に応じて、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
 - ⑤ 皮膚に付着した時には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛み又は外観に変化がある時は、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
 - ⑥ 火災時には、炭酸ガス、泡又は粉末消火器を用いて下さい。
 3. 廃棄上の注意
 - ① 中身を使い切ってから廃棄して下さい。
 - ② 廃塗材、廃容器、洗浄水等は、産業廃棄物処理業者に委託して処理して下さい。

※詳細な内容が必要な場合には、製品安全データシート(MSDS)をご参照下さい。



試験成績表

試験項目	試験成績	試験方法
低温安定性	塊がなく組成物の分離及び凝集がない。	
初期乾燥によるひび割れ抵抗性	ひび割れがない。	
付着強さ	標準状態 0.7N/mm ² 以上 (7.1kgf/cm ² 以上)。 浸水後 0.5N/mm ² 以上 (5.1kgf/cm ² 以上)。	
温冷繰り返し	ひび割れ、はがれ及び膨れがなく、かつ、著しい変色及び光沢低下がない。	
透水性 A法	5mm以下。	JIS A 6909
耐洗浄性	はがれ及び摩耗による基板の露出がない。	
耐衝撃性	ひび割れ、著しい変形及びはがれがない。	
耐アルカリ性 A法	ひび割れ、はがれ、膨れ及び軟化溶出がなく、浸さない部分と比べて、くもり及び変色が著しくない。	
耐候性 A法	ひび割れ及びはがれがなく、変色の程度がグレースケール3号以上。	

荷姿

- 主材
 - セラシン 20kg/缶
- 下地調整材
 - セラ水性シーラーA (旧:セラプライマーA) 18kg/缶
 - セラ水性シーラーHi (旧:セラプライマーNW) 15kg/缶
 - セラ溶剤シーラーA (旧:セラプライマーSC) 15kg/缶
 - セラエポキシ浸透シーラー〈1液〉(旧:セラプライマーIS) 15kg/缶
 - セラウレタンシーラー〈2液〉(旧:セラトップUCクリヤー) 18kg/缶
 - セラトップUFシンナー 16ℓ/缶

- セラフィラーJ
 - (セラフィラー粉体 20kg/袋
 - セラフィラーJ硬化液 4kg/ポリビン) セット
- セラフィラーカチオン
 - (セラフィラー粉体 20kg/袋
 - セラフィラーカチオン硬化液 4kg/缶) セット

※各製品及び下地の種類・状況により下地調整がかわりますので、詳しくはお問い合わせ下さい。記載の製品は予告なく仕様や取扱いを変更する事がありますのでご了承下さい。



砂壁模様

セラスキン

☎日本工業規格表示認定工場 認定番号577014号

山本窯業化工株式会社

お問い合わせは

東京支店 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-25-7 (恵比寿清水ビル) TEL (03) 5791-1919 FAX (03) 5791-0091

大阪支店 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町41-20 TEL (06) 6338-8701 FAX (06) 6384-0557

名古屋営業所 〒464-0848 愛知県名古屋市中区春岡1-1-5 (ファーストKATOビル) TEL (052) 757-4730 FAX (052) 757-4731

広島営業所 〒733-0012 広島県広島市西区中広町2-20-9 (みのるビル) TEL (082) 291-6200 FAX (082) 295-0386

福岡営業所 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前4-4-21 (グリーンビル) TEL (092) 431-3912 FAX (092) 471-0295

市場開発部 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町41-20 TEL (06) 6338-8701 FAX (06) 6384-0557

本社 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町41-20 TEL (06) 6338-8601 FAX (06) 6338-8606

福岡工場 〒679-2215 兵庫県神崎郡福崎町西治字拝尾860-5 TEL (0790) 22-5090 FAX (0790) 22-6474
(福岡工業団地22号)

<http://www.y-y-k.co.jp>



この印刷物は環境にやさしい大豆油インキ及び一部
クリーンエネルギーを使用して生産しております。